

## 始まります 砂山地域のまちづくり



3月9日設立総会開会時の様子

**設立総会を開催  
規約・事業計画など承認**

3月9日(金)に砂山小学校で、「砂山地域まちづくり協議会」設立総会が開催されました。

代議員20名、役員14名、一般参加者6名の合計40名の方々と、議長に田村初美氏を選出し、規約、役員、まちづくり計画及び平成24年度事業計画・予算など4議案が審議され、承認されました。承認されました4議案について、お知らせいたします。

### 議案1 砂山地域まちづくり協議会規約

名称を「砂山地域まちづくり協議会」としました。

協議会の運営は、集落から役員を選出し、運営に関することを審議して、集落からの代議員が総会で承認することとしました。

各集落から選出する人数は、表1のとおりです。また、規約の要点は、次のとおりです。

表1 代議員、役員集落別選出人数

	牛屋	福田	北新保	長松	赤松	塩谷	合計
代議員	4	4	4	3	3	6	24
役員	2	2	2	2	2	5	15

#### 【規約の要点】

1 目的は、「地域の個性や課題をお互いに話し合い、協力して取り組むことで、住みやすい地域を形成していくこと」としました。

2 事業は、次の7つの中で行うこととしました。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流にすること。
- (2) 健康及び福祉の増進に関すること。
- (3) 安全及び安心に関すること。
- (4) 環境の保全及び改善に関すること。
- (5) 地域資源の有効活用に関すること。
- (6) 地域の産業振興に関すること。
- (7) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

3 構成は、「砂山地域に居住する人及び砂山地域で事業を実施する個人若しくは法人又は砂山地域で活動する各種団体で構成する」としました。

4 協議会に、次の役員を置くことにしました。

- (1) 会長 1名、(2) 副会長 1名、(3) 監事 2名、(4) 集落役員 13名

役員任期は、2年としました。また、代議員の任期は、1年としました。

5 協議会の会議は、総会、役員会(監事を除く)及び連絡会議としました。

6 事業の計画と実施については、役員会で様々なことを検討して、総会で承認を受け実施します。

実施においては、役員だけでなく、検討部会で多くの方で計画し、これを連絡会議で砂山地域の方々全員にお知らせして、行っていくこととしました。

(次の質問がありました。)

**?** 会議を総会、役員会、連絡会議としていますが、連絡会議について詳しい説明をしてください。

連絡会議は、役員会や検討部会で計画した事業を各集落にお知らせしたり、意見を聞いたりして、みなさんと一緒に事業を行っていくために開催する会議です。

## 議案 2 砂山地域まちづくり協議会役員

会長、副会長、監事の承認を行いました。会長に設立準備会長の伊與部眞士氏（塩谷）、副会長に田中重雄氏（福田）、監事に小田新一氏（北新保）と小林英一郎氏（長松）が全員賛成で承認されました。

## 議案 3 砂山地域まちづくり計画

まちづくり計画は、昨年行いましたアンケートをもとに、策定したものです。初めての活動ですので、3年後もう一度見直そうということで、計画年度を26年度までの3年間としました。そして、次の3つの点で取り組んでいきます。

### 地域のまちづくりの基本方針、将来像

“みんなで話し合い、みんなで取り組み、ふれあう集落・地域を目指して”（目標平成26年度）

### 取り組みの方向性や実施する事業

“集落町内会、地域の行事や事業を楽しくみんなが参加してもらうにはどうしたらいいか。みんなのアイデアを出し合い、みんなで話し合うことで取り組み、次へつなげる取り組みを行う”

上の「基本方針、将来像」、「取り組みの方向性や実施する事業」につきましては、“みんなで”そして“継続して”という2つ点に重点をおいて、“身近なところから”ということで、次の3つの事業を3年間取り組むこととしました。

## 議案 4 平成 24 年度事業計画及び収支予算

予算は市からの交付金で賄われ、予算額は143万円です。事業内容と予算の概略は次のとおりです。

- 1 集落町内会事業の取り組み（予算 62 万円）  
区民ふれあい大会（牛屋）、区民交流会（福田）、たなばた（北新保）、しゃべりの場づくり事業（長松）  
地区親睦会（赤松）、元気づくり事業（塩谷）
- 2 砂山地域事業（予算 23 万 1 千円）  
お幕場松林で行うイベント（10 月）、砂山地域花いっぱい運動（24 年度計画）
- 3 組織運営経費、予備費（予算 57 万 9 千円）  
報償 24 万 9 千円（年額、万円：会長 3、副会長 2、集落役員 1.5、監事 0.2）、会議費など 3 万 9 千円、集落連絡費 24 万 8 千円、予備費 4 万 3 千円

表 2 砂山地域まちづくり協議会 集落役員の方々

集落	氏名	集落	氏名
牛屋	石田富幸	赤松	本間善秋
牛屋	遠山利幸	赤松	遠山康治
福田	佐藤賢一郎	塩谷	伊與部眞士
福田	田中重雄	塩谷	小池孝行
北新保	小田清	塩谷	田村力栄
北新保	後藤栄一	塩谷	田村昌彦
長松	小林恵一	塩谷	佐藤由之
長松	小林正彦		（敬称略）

### 事業計画年度

事業項目	実施年度			備考
	24	25	26	
集落町内会事業の取り組み	▶			どのようにしたら、喜んで参加してくれるのか、みなさんでよく話し合い実行していきます。
砂山地域事業の取り組み	▶			
神林地区敬老会への参画	▶			該当の方の参加を支援していきます。



事業費にもっと予算を充てた方がよいのではないのでしょうか。また、反省会に使えますか。

具体的に考えたときに、色々なことが出てくると思いますので、その都度検討していきます。また、反省会等への充当ですが、次につなげるため、会費等を徴収して全体で行うものにはできませんが、初年度でもあり事業に使っていききたいと思います。



お茶代等の会議費がありますが、事業費にまわした方がよいのではないのでしょうか。

検討部会などで、たくさんの方々の意見を聞いていこうということで、そのときのお茶代等ということで予算化しましたが、実施していくうえでは、十分儉約して事業費に回せるようにしていきたいと思えます。

### 《あとがき》

伊與部会長が、「大役を引き受けることになりました。みなさんのご支援をお願いいたします。」と、就任のあいさつをされました。みなさんのご意見がこれから大事になってきます。ぜひお聞かせください。

### ご意見・ご感想・問い合わせは、

村上市神林支所 地域振興課自治振興室 山田義則  
(TEL、告知 66-6122)